

\*\*\*\*\*

## コミセンおはなし広場

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 朗読や、ことばあそび等に親しみ、おはなしや朗読を聞く楽しみを発見する機会とする。
- 期間 原則第1火曜日  
平成30年4月3日～平成31年3月5日（計9回）
- 時間 ①午後3時20分～3時40分  
②午後3時45分～4時15分（計7.5時間）
- 対象 市内在住の幼児と保護者及び小学生
- 参加者 延べ参加者 35人
- 講師 赤いりんご朗読会
- 事業内容 ①手遊び、絵本、紙芝居など  
②絵本、紙芝居、なぞなぞなど
- まとめ

参加者の低年齢化が進んでいることが近年の課題となっている。

小学校内の読み聞かせ事業が盛んに行われていることや、オンラインゲームや習い事などで放課後も忙しい子ども達が増えている事が原因と考えられるが、今年度も小学生の参加は少なく、乳幼児と保護者が多かった。

しかし、季節感を盛り込んだ内容に、参加してくれた子どもや保護者は熱心に楽しんでいる様子だった。

夏やクリスマススペシャルには小学校低学年の参加が見られることも考慮し、毎月の読み聞かせについて、対象や開催日時について実施団体と協議のうえ、来年度の前期分から、試験的に第1土曜日の午前中に変更して実施することとなった。

\*\*\*\*\*

## コミセンおはなし広場なつのスペシャル ～ちょっと怖いおはなし会～

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 毎月開催しているコミセンおはなし広場の夏の特別講座として、その内容を充実させ、子ども達に朗読やことば遊びに親しみ、おはなしや朗読を聞く楽しみを発見する機会とする。
- 期 間 平成30年7月21日（土）
- 時 間 午前10時30分～11時30分（1時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生・50人
- 参加者 48人
- 講師 赤いりんご朗読会
- 事業内容 絵本「おんぶおばけ」、手袋人形「ろくろつくびのたんじょうび」、絵本「とうふこぞう」、紙芝居「じごくけんぶつ」、ことばあそび「おばけおばけのかぞえうた」、人形劇「さんまいのおふだ」

### ○ ま と め

例年、1学期の終業式に実施していたが、今年は夏休み初日の土曜日に実施したため、お父さんやおじいさんの姿も見られ、子どもとのふれあいの機会となってくれたようだ。普段の読み聞かせの時とは違って、例年この講座は男の子が多いが、今年も3分の2が男の子だった。

新堀小と西堀小の放課後児童保育室にチラシを配布したところ、当日12名の子ども達が参加してくれた。内容は日本の伝統的な妖怪が登場する手袋人形、読み聞かせ、ことばあそび等、子ども達を飽きさせないバラエティにとんだ内容だった。

日本の昔話を題材にした人形劇「さんまいのおふだ」では、子ども達は登場人物を応援したり、歓声をあげたり、賑やかに楽しんでいた。

終業式の午後に実施した方が参加者が多いため、今後実施日については検討を要するが、物語に親しむことにより、子ども達の感受性や想像力を育成する事業なので、今後も季節感のある内容で実施していきたい。



\*\*\*\*\*

## コミセンおはなし広場スペシャル ～クリスマスのおはなし会～

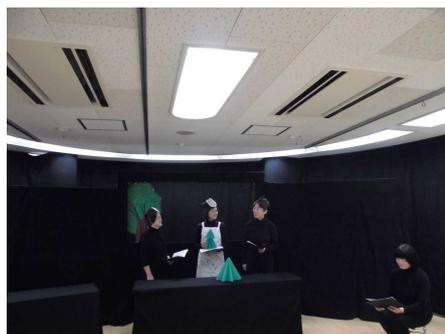
\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 毎月開催しているコミセンおはなし広場のクリスマスの特別講座として、その内容を充実させ、子ども達に朗読やことば遊びに親しみ、おはなしや朗読を聞く楽しみを発見する機会とする。
- 期 間 平成30年12月22日（土）
- 時 間 午前10時30分～11時30分（1時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生及び幼児とその保護者・50人
- 参加者 58人
- 講師 赤いりんご朗読会
- 事業内容 てあそび「もうすぐクリスマス」、絵本「いちばんちいさなクリスマスプレゼント」、絵本「100人のサンタクロース」、パネルシアター「だれのじてんしゃ」、朗読劇「おおきいつりーちいさいつりー」ことばあそび「クリスマスをたのしみにしている女の子」、ペープサート「にってんさんがってんさん」、ブラックライトパネルシアター「赤鼻のトナカイ」「ジングルベル」他

### ○ ま と め

例年、小学校の終業式に開催していたが、今年度は冬休みの初日の土曜日に開催した。今回の参加者は乳幼児が多く、西堀小・新堀小の全児童にチラシを配布したが、小学生の参加者は少なく、その点では残念だった。しかし、今回も絵本、パネルシアター、ことばあそび、ペープサート、参加型の楽器を配って皆で歌うクリスマスソング等、パラエティに富んだ内容で、参加してくれた子ども達は熱心に最後まで楽しんでいた。近年、参加者が低年齢化しているので、内容も合わせた物にしていく必要があると思われる。



\*\*\*\*\*

## 春のおはなし会

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 春にちなんで、和楽器の演奏や朗読等に親しみ、お話や読書を聞く楽しさを発見する契機とする。
- 期 間 平成31年3月16日（土）
- 時 間 午後1時30分～2時30分（計 1時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生・50人
- 参加者 24人
- 講師 おはなしカスタネット
- 事業内容 三味線、笛、太鼓の和楽器の演奏に合わせての合唱、手遊び、紙芝居、大型絵本、パネルシアター、ペープサート、皿回し、南京玉すだれ等
- ま と め

毎年恒例の春のおはなし会だが、今回も伝統的な和楽器を用いた演奏や、絵本の読み聞かせ、パネルシアター、ペープサート、大道芸等、子どもを飽きさせないバラエティに富んだ内容だった。

しかし、今回は近隣の放課後児童保育室と事業日程が重なったことも原因の一つと考えられるが、例年に比べ参加者が少なく残念だった。

また、年齢層も小学生が少なく、幼児が多かった。参加者は演奏に合わせて歌ったり、歓声をあげたりして楽しそうな様子だった。

最後には出演団体の手作りおもちゃをお土産にもらって楽しんでいた。

和楽器に触れることができる貴重な機会なので、次回は開催時期を考慮し、多くの子ども達に参加してもらえるようにしたい。

\*\*\*\*\*

## 子ども体験教室 飛び出すオバケを作ろう！

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 小学生を対象に、子どもが想像力・企画力を養うとともに、学校の枠組を超えた地域交流を図る。希望者は「お化け屋敷へようこそ」の事業のスタッフとして参加する。
- 期 間 平成30年7月27日（金）
- 時 間 午後2時～4時（2時間）
- 対象・定員 市内在住・在勤の方 15人
- 参加者 13人
- 講師 おはなしカスタネット
- 事業内容 牛乳パック等を使ったりサイクル工作で、飛び出すオバケ等を作る。
- まとめ

身近にある物を活用して物作りの楽しさを知ってもらい、地域交流を図ることを目的として開催した。当日は低学年（1、2班）と高学年（3班）に分け実施した。

まず、全員でカサ袋と牛乳パックを使用した飛び出すオバケを作成した。その後、低学年は紙コップと割り箸を使用したカタカタと鳴るガイコツを作り、高学年は牛乳パックを使用した蛇が飛び出してくるおもちゃを作成した。

今回は低学年が多く、講師の指示通りに作業ができない子どももいたが、講師があらかじめ難しい部分だけ作った物も準備してきてくれていたので、時間内に終わることができた。子ども達は早速作ったおもちゃで楽しんでいた。

最後は全員で翌日実施するお化け屋敷に使用するスライムを作成し、取り扱いの注意事項を伝えただけで、各自家に持ち帰った。

希望者は翌日実施するお化け屋敷のスタッフとして参加してもらおう事になっていたが、台風が接近しており、行き帰りが危険となる可能性があったので、スタッフ参加は中止となった。希望していた子どもは残念がっていた。

かわりに講座修了後に家族と一緒にお化け屋敷の公開リハに参加してもらったところ、とても楽しんでもらえた様子で、「またやりたい」という声が多く上がっていた。



\*\*\*\*\*

## 子ども体験教室 お化け屋敷へようこそ

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 小学生を主な対象として、子どもが想像力・企画力を養うとともに、学校の枠組を超えた地域交流を図る。
- 期 間 平成30年7月27日（金）公開リハーサル、28日（土）本番
- 時 間 午後4時～4時30分（公開リハ） 午後2時～4時（本番）  
（計2時間30分）
- 対象・定員 市内在住・在勤の方
- 参加者 63人
- 講師 おはなしカスタネット
- 事業内容 館内の研修室にお化け屋敷を製作する。
- まとめ



市内で読み聞かせ等のボランティアで活躍されている「おはなしカスタネット」に企画から協力をお願いし、夏休みに館内の研修室を使用したお化け屋敷を開催した。

地域の子ども達にお化け屋敷の運営に関わってもらいたかったが、いきなり子どもの運営スタッフを募集しても来ない可能性があるもので、その方法について悩んだ。出演団体に講師になっていただき、前日にリサイクル工作講座を開催し、講座内で小道具であるスライム作りを行い、希望者には当日お化け役をやってもらうこととした。お化け役希望者は8名（他、保留は6名）いた。出演団体の中にお化け屋敷の経験者がいらっしやったので、具体的な会場の企画案を出していただき、それをもとに出演団体とレイアウトや必要な備品、スタッフの数、安全対策、子どもの参加方法等の協議を重ねた。出演団体の皆さんが、何ヶ月も前から手作りの小道具や大道具、衣装等を準備してくださったおかげで、クオリティの高いお化け屋敷を開設することができた。しかし、台風の影響で当日の天候悪化が懸念されたため、行き帰りの危険を考慮し、子ども達の参加はスライム作りのみとし、お化け役での参加は中止とした。かわりに急遽前日のリサイクル工作講座終了時に、家族や館内にいた子ども達と共に公開リハーサルに参加してもらった。当日は悪天候により開催が危ぶまれたが、出演団体と相談のうえ、開催時間を当初から1時間繰り上げて実施した。参加した方からは「とても楽しかった」等の感想をもらうことができた。台風の影響で子ども達が運営に参加することができずに大変残念であったが、当日ボランティアで手伝いに来てくれた地域の方もいて、多くの方の協力を得てこの講座を実施することができた。

\*\*\*\*\*

## 子ども陶芸教室

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 作品を作り上げることによって物作りの楽しさを学ぶ。
- 期 間 平成30年7月25日（水）・8月1日（水）（計2回）
- 時 間 午前10時～正午（計4時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生3～6年生・20人
- 参加者 20人 参加延べ人数40人
- 参加費 1,000円（材料代）
- 講師 陶芸家 木本 康太郎
- 事業内容 小学3～6年生を対象に手びねりでオリジナルマグカップを作る。
- ま と め

夏休みの子ども体験講座として「陶芸」を企画した。申込開始30分でほぼ定員いっぱいになる人気であった。全2回とし、1回目は3色（薄茶、グレー、白）の粘土から好きな色を選んでもらい講師がカットし、その上に別のカラー粘土で柄入れする。それを500mlのペットボトルに巻くように成形し、底も付けた。1回目はここまでとし、作品は講師が持ち帰り、乾燥、削り、素焼きをしていただいた。

2回目は、講師が別に素焼きした小皿を用意してくれたので、絵付けも体験する。そして、仕上げとして、班ごとにマグカップと小皿に釉薬をかけてテーブルにまとめ、終了とした。

1回目は時間内に終わらず残ってやっていく子どももいたが、2回目はみんな早く終わったので、時間を切り上げて終了した。

今回は定員を20名としたが、動き回る小学生を相手にアシスタントなしで講師1人でみるのは大変だったと思う。

子どもは作業の早い子、ゆっくりの子いろいろなので待っている間の対策をあらかじめ考えておく必要があると痛感する。作品は本焼きして8/21以降の引き渡しとした。

\*\*\*\*\*

## 夏休み自然観察講座 ～昆虫博士になろう！～

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 夏休み期間に昆虫の名前や生態を学び、環境に興味を持つきっかけ作りとする。ロビーにて昆虫標本展も同日開催する。
- 期 間 平成30年8月3日（金）
- 時 間 午前10時～正午（計2時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生20人
- 参加者 17人
- 講師 元・日本昆虫学会会員 永吉 徹
- 事業内容 実際の標本を見ながら昆虫の生態を学び、環境についても考える。
- ま と め

子ども達の大好きな昆虫を通して、環境について考えてもらおうと自然観察講座を企画する。当初、謝礼を支払う予定でいたが、講師から無償で良いとの申し出があり、ボランティアでお願いした。

講座には、講師所有のたくさんの標本をお持ちいただいた。子ども達は、実際に本物を見ながら講師の説明を聞いたので、よりわかりやすかったと思う。昆虫の卵やさなぎなど普段なかなか見ることのできない物も、実際に手に取り、形や臭いなどを観察出来たことは貴重な体験になったと思う。たくさんの貴重な標本に子ども達の目が輝いていた。

講師は、「ぜひ自然の中に入り込んで、本物を自分の目で見て、手で触る。そして、昆虫たちが住みやすい自然をこれからも大切にしてほしい。」と子ども達に語っていた。この講座が生き物と自然の共存や環境について考えるきっかけになってくれることを切に願う。

当日は、J・COMの取材も入った。

同時開催された、講師が描いた「蝶の点描画とモデルの蝶の標本展（7/31～8/7）」も大盛況のうちに幕を閉じた。

\*\*\*\*\*

## 子ども体験教室 プログラミング講座

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 小学生を対象に、プログラミングの基本を学ぶ講座を開催し、IT社会に対応した能力の育成を図る。
- 期 間 平成30年9月9日（日）
- 時 間 ①午前10時～11時、②午前11時～正午（計2時間）
- 対象・定員 市内在住の小学3年生～6年生 ①②各8人
- 参加者 ①8人、②7人 計15人
- 講師 新座総合技術高校情報技術研究部
- 事業内容 子どものプログラミング教育で人気の「スクラッチ」を使用してゲームを作り、楽しみながらプログラミングの基本を学ぶ。
- まとめ

2020年以降に小学校でのプログラミング教育が必修化されるにあたり、プログラミングについての関心が高まっている中、市内の新座総合技術高校に指導をお願いし、ラズベリーパイ（シングルボードコンピュータ）を使用して、「スクラッチ」でお掃除ロボット（るんば）をプログラミングして部屋に散らかったゴミを拾う「るんばゲーム」を作成する講座を開催した。

当日は情報技術科の先生方と情報技術研究部の高校生が指導してくれ、分からない点があればすぐに丁寧に教えてくれたので、全員時間内に完成することができた。作成したゲームを家で体験したい子はUSBメモリで持ち帰った。

今回参加してくれた子どもは15人中13人がプログラミングをやったことがなく、プログラミングの楽しさを体験する貴重な機会となった。また、高校生にとっても指導体験の良き機会となったようだ。

子ども達からは「またプログラミングをやってみたい」という声が聞かれた。また、1時間では作り上げたゲームを体験する時間が少なく、「もっと時間がほしかった」という声も聞かれた。

\*\*\*\*\*

## わかば学級企画準備会

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 2・3歳児とその保護者のための講座「わかば学級」の学習プログラムを企画する。
- 期 間 平成30年5月10日(木)・5月17日(木) (計2回)
- 時 間 5月10日 午後1時30分～4時  
5月17日 午後1時30分～3時 (計4時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 5人
- 参 加 者 6人 参加延べ人数11人
- 事 業 内 容

回	月 日	内 容
1	5月10日(木)	顔合わせ・日程・回数・内容
2	5月17日(木)	講師選出・内容確認

### ○ ま と め

今年も広報で募集したが、応募はなかった。保育サポーターの方に依頼し、ご参加いただいた。また、昨年のわかば学級に参加してくれた保護者の方にも声をかけたところ、1名の方が参加してくれた。

毎年わかば学級は、バラエティに富んだ内容になるように心がけている。今年は現役の子育て中のお母さんの参加で、今の若いお母さん達がどんな事に興味があり、何をやりたいかなど貴重なご意見を伺う事ができた。

内容は、身体を動かしたり、音楽を聴いて日頃のストレスを発散したり、忙しい時間の中で手早く美味しくできるご飯作り、自分のために作るアクセサリー、救命救急など生活に役立つ講座を企画した。最後は恒例の親子で楽しむハロウィンパーティーで盛り上がりたいと思う。

友達作りの場となり、楽しく前向きに子育てできるような機会になるわかば学級にしたい。

\*\*\*\*\*

## わかば学級

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 育児は多忙を極めるが、時には子どもと離れ、多彩なプログラムでリラックスして、楽しみながら学び、子育ての仲間づくりをめざす。
- 期 間 平成30年9月20日～10月25日までの毎週木曜日（計6回）
- 時 間 午前10時～正午（計12時間）
- 対象・定員 市内在住の2歳～就学前までの幼児と保護者・20組
- 参加者 20組 参加延べ人数81人
- 保 育 24人
- 参加費 実習材料費 1,200円
- 事業内容

回	月 日	内 容	講 師 等
1	9月 20日（木）	体操教室	体操講師 中山 貴子
2	9月 27日（木）	簡単で美味しいご飯作り	サークル講師 前田 純子
3	10月 4日（木）	救命救急教室	新座市消防署職員 第三大隊3名
4	10月 11日（木）	ビーズ教室	ビーズ講師 村上 靖子
5	10月 18日（木）	コンサート&茶話会	アンサンブル ママン （フルート降旗咲子） （クラリネット鈴木恵美）
6	10月 25日（木）	大人の読み聞かせ&ハロウィンパーティー	おはなしカスタネット 代表 新保 藤子

### ○ま と め

今年の「わかば学級」は予想（募集前から参加したいという声を多く聞いていた）とはうらはらに参加者の募集に苦しんだ。いろいろな場所にチラシを配り、声かけして、ようやく定員になりスタートできた。内容は「わかば学級準備準備会」で検討し、バラエティに富んだ魅力的な講座を企画した。ただ、今年は全回出席の人が少なく、毎回欠席が多かったことが残念であった。近年、子育て支援講座も多く、また幼稚園のプレ保育等もあり、なかなか連続して出席するのが難しくなってきたと思われる。講座はどの回も盛況で、アンケートで皆さんから大満足の感想をいただいた。保育もみんな怪我なく、子ども達は楽しく過ごす事ができた。お母さん達は、しばしの時間であったがリフレッシュし、気持ちも新たに子育てに向き合えるのではないかと思う。

\*\*\*\*\*

## 育てる！味わう！ハーブと グリーンカーテンの楽しみ！

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨      ハーブとグリーンカーテンの栽培・収穫などについて学び、環境対策について考える。
- 期            間      平成30年6月12日（火）
- 時            間      午後2時～4時（計2時間）
- 対象・定員      市内在住又は在勤の方    20人
- 参加者            20人
- 講師            園芸家 外山たら、ハーブ研究家 外山ミチコ  
環境まちづくり地域協議会 in にいざ代表 櫻博子・荻原洋志
- 事業内容      C o<sub>2</sub>削減等環境問題について知り、緑のカーテンを作る方法を学び、ゴーヤの苗を配布する。また、ハーブの栽培方法や楽しみ方等を学び、フレッシュハーブティーの試飲を行なう。
- ま      と      め

例年のグリーンカーテンの講座に、今年はハーブの栽培や楽しみ方等も加えて実施したところ、定員を超える応募があった。

前半はテレビの人気園芸番組の講師等で活躍されている外山たら先生&ミチコ先生に、ハーブの効能や楽しみ方について説明いただき、実際に2種類のフレッシュハーブティーの試飲も行なった。後半は環境まちづくり地域協議会 in にいざの皆さんから、具体的なグリーンカーテンの作り方や、緑が環境に与える良い効果等について説明していただいた。

参加者からは、「知らなかった事ばかりで、とてもわかりやすく楽しかったです。ハーブティーも美味しかった」「グリーンカーテンの作り方がよくわかった」「初心者ですが、ハーブ、ゴーヤを育ててみたい」等の感想が多数あり、好評だった。緑を栽培する楽しさを知るとともに、1人1人が日常の中で取り組める環境対策について考える良き機会となった。



\*\*\*\*\*

## 初めてのステンドグラス講座

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 初心者を対象に、ステンドグラス作りの基本を学び、趣味の手がかりとしての教養講座を企画する。
- 期 間 平成30年6月28日（木）
- 時 間 午前10時～正午（計2時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・10人
- 参加者 10人
- 保 育 1人
- 講 師 ディスプレイクリエイター ステンドグラス作家 田中 泰一
- 参加費 材料費2,000円
- 事業内容 ステンドグラスの歴史を簡単に学び、その後講師の実演を見てから作業手順にそって制作する。
- ま と め

趣味の講座としてステンドグラス講座を企画した。工具の関係で定員が10名であったが、予想をはるかに超える申込をいただいた。

講座の流れはステンドグラスの歴史を簡単にご説明いただいた後、講師の実演をみんなで見学し、その後制作にとりかかった。制作手順は①7色のガラスから5色を選ぶ②ガラスカット③組み立て④ハンダ付け⑤仕上げの順番で行われた。

講師のきめ細かなご指導と親しみやすい人柄によって、参加者全員が和やかに楽しく制作できた。

講師は数多い工具や材料の準備など大変だったと思う。

それぞれの配色によって、イメージの違う素敵なステンドグラスミラーが出来上がった。参加者の皆さんにとっても喜んでいただいた。

\*\*\*\*\*

## 江戸歴史講座～江戸の町と隅田川～

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 自国の歴史について理解を深める機会を設ける。また、江戸の町が災害から復興し、発展していく歴史を学ぶことによって、災害に強い町づくりについて考える。
- 期 間 平成30年9月14日（金）
- 時 間 午後2時～3時30分（計1.5時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 45人
- 参加者 40人
- 講師 東洋大学名誉教授 大野 瑞男
- 事業内容 江戸の町の成立、江戸の盛り場と遊郭、隅田川の橋と水運、江戸の米蔵
- ま と め

地域の方から開催要望の高かった歴史講座を、東洋大学社会貢献センター講師派遣事業の協力により開催した。申込み4日目に定員満了となり、その後も問い合わせが続いた。歴史講座に対する需要の高さが伺えた。

また、ほとんどの事業は女性の応募が多く、男性の応募が少ない事が課題であるが、今回は男性の方が多かった。

江戸の町の絵図等の充実した資料をもとに、講師に丁寧にわかりやすく説明していただいたため、受講者からは「江戸の町の成り立ち、都市計画、食料事情等、詳細が分かり、有意義だった」等の感想が寄せられて好評だった。

しかし、さらに深く学びたい方が多かったようで、「1時間半では時間が足りない」という意見も多かった。

次回の開催を望む声が多数寄せられているので、今後検討していきたい。

\*\*\*\*\*

## 秋の歴史散歩～旧西堀村界隈を歩く～

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 新堀地区及び近隣の名所・旧跡を歩きながら歴史について学ぶ。
- 期 間 平成30年10月27日（土）
- 時 間 午前9時30分～午後0時10分（計2.6時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・20人
- 参加者 15人
- 講師 元市学芸員 斯波 治
- 事業内容 西堀・新堀コミュニティセンターから新堀周辺の旧跡や、近隣の寺社を歩きながら学ぶ。  
【当日順路】西・新コミセン⇄遊歩道（八軒回し堀）→石仏（新堀小付近）→野火止用水→子の神社→大圓寺→黒目川沿い遊歩道→弁天堀橋→野火止用水→西・新コミセン

### ○ ま と め

降雨が心配されたが、開講までに天候が回復し、予定どおり開催できた。

野火止用水や、八軒回し堀、新堀小付近の石仏等の旧西堀村周辺の旧跡や寺社を回り、その歴史について講師から説明を受けた。

講師からわかりやすく解説していただいたので、参加者からは「普段歩いている場所の歴史を知ることができ、新しい発見ができた」と大変好評だった。

地元の歴史を知ることによって、郷土について理解を深める貴重な機会であり、次回開催を望む声も多く上がっていた。



\*\*\*\*\*

## はじめてのケーナ教室

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 南米の民族楽器であるケーナの演奏を学ぶことにより、音楽の楽しさを知り、異文化を親しむ機会を持つ。
- 期間 平成30年6月15日～7月6日までの毎週金曜日 (計4回)
- 時間 午後1時30分～3時30分 (計8時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 15人
- 参加者 15人 参加延べ人数53人
- 参加費 5,000円 (楽器購入希望の場合)
- 講師 ケーナ奏者 高橋 マサヒロ
- 事業内容

回	月日(曜日)	内容
1	6月15日(金)	ケーナの紹介、音の出し方、基本の運指、ロングトーン、練習曲
2	6月22日(金)	ロングトーン、運指、練習曲、「青い瞳」の練習
3	6月29日(金)	ロングトーン、運指(♯等)、練習曲、「ふるさと」の練習
4	7月6日(金)	ロングトーン、運指(1～3オクターヴ等)、練習曲、「青い瞳」の練習、「花祭り」の練習

### ○ ま と め

1月に開催した午後の音楽会「南米フォルクローレコンサート」に出演していただいたケーナ奏者の方に講師をお願いした。

ケーナを持っていない方は、講師に竹製のケーナを手作りしてもらった。

参加者の2/3はケーナを演奏したことがなく、ケーナはリコーダーと違い、まず音の出し方のコツを覚えなないといけないので大変苦労していた。

基本的な運指を学んだ後、講師のチャランゴやギターの演奏に合わせ、曲の練習を行なった。毎回、練習の合間に講師に2～3曲を演奏していただいたが、参加者はケーナの音色のすばらしさに聞き入り、練習を続ける励みになった様子だった。講師は丁寧に教えてくださったが、初めての方が4回で吹き方を覚えるのは難しかったようで、「もっと回数を増やしてほしい」という意見が出ていた。

講座修了後、「今後も続けたい」という要望が複数の方から出たので、サークルを設立し、継続学習を行なうこととなった。

\*\*\*\*\*

## クリスマスのスイーツ講座 ～キャロころパフェを作ろう！～

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 「地産地消」「食育」「地域交流・子育て世代の地域参加」を目的として、地場産野菜等を使用して、季節の行事に合わせたスイーツ作りを保育付で行う。
- 期 間 平成30年12月20日（木）
- 時 間 午前10時30分～午後12時40分（計2. 1時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 16人
- 参加者 15人
- 保 育 8人
- 参加費 500円（材料代）
- 講 師 十文字学園女子大学専任講師 金高有里  
金高有里ゼミ
- 事業内容 地場産野菜を使用したキャロころパフェを作る。
- ま と め

食を通じた被災地復興支援の社会貢献事業等で活躍されている十文字学園女子大学食物栄養学科の金高先生と管理栄養士を目指すゼミの学生の協力により、地元の野菜を使用し、小麦粉や牛乳にアレルギーのある方でも食べられるパフェを作成した。

このパフェは金高先生とゼミの皆さんが開発し、市内のカフェで期間限定で販売していたものを基にしている。

保育付で実施したところ、子育て中の方の参加が定員の半数の8名あり、30代から70代までの幅広い年代の参加が得られた。当日は講師が手順を丁寧に説明してくれ、また各班に学生が2、3名付いて説明をしながら一緒に作業してくれたのでわかりやすかった。普段接する機会の少ない大学生と色々話しながら作業ができて楽しかったという感想が多く寄せられ、世代の違いを超えた地域交流の場となった。今後とも地域の学校等と連携した事業について考えていきたいと思う。

しかし、野菜をレンジではなく茹でたため、水分が多くなり焼き時間がかかってしまい、終了時間が10分延びてしまったので、次回以降の反省点としていきたい。



\*\*\*\*\*

## 男女共同参画合同セミナー企画準備会

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 男女共同参画をテーマにした合同セミナーについての学習プログラムを企画する。
- 期間 平成30年7月12日(木)、9月11日(火)、10月24日(水)、平成31年3月23日(土) 計4回
- 時間 午前10時～正午(9/11、10/24)  
午前10時～11時(3/23)  
午後1時30分～3時(7/12)(計6.5時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 4人
- 参加者 4人 参加延べ人数 14人
- 事業内容

回	月日(曜日)	内容
1	7月12日(木)	セミナーについて 日程、開催回数、会場、テーマ、その他の設定等について
2	9月11日(火)	(1)講師候補及びテーマについて (2)日程及び会場等について (3)総合テーマについて
3	10月24日(水)	(1)セミナーについて ・講師・日程・会場について(報告) ・テーマについて (2)当日の運営について ・準備について ・役割分担について (3)広報活動について
4	3月23日(土)	(1)事業報告について (2)アンケート集計結果について

### ○ま と め

今年度は運営が指定管理に変更となった野火止公民館に代わり、西堀・新堀コミュニティセンターが加わり、4館合同での実施となった。

講座の内容については、各館から選出の企画準備委員と各館担当者による企画準備会を3回開催し、分野を「女性の政治参加」「地域コミュニケーション」「国際理解」「LGBT」「その他」の5項目に分けて協議を重ねた結果、地域の見守りと支援の大切さについて考えることをテーマとして整理コーディネーターの石見良教氏に講師をお願いすることにした。

\*\*\*\*\*

## 男女共同参画合同セミナー

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 男女共同参画のまちづくりの推進に向けて、地域住民に男女共同参画について理解を深めていただく。
- 期 間 平成31年2月23日（土）
- 時 間 午後1時30分～3時30分（計2時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 100人
- 参加者 82人
- 事業内容 整理現場から見た地域の見守りと支援の大切さ  
～物と心の整理についても考えてみましょう～
- ま と め

平成18年度から中央公民館・野火止公民館・栄公民館・東北コミュニティセンターの4館合同で「男女共同参画合同セミナー」を実施してきたが、今年度は運営が指定管理に変更となった野火止公民館に代わり、西堀・新堀コミュニティセンターが加わり、4館合同での実施となった。

今年度は高齢化や認知症等が原因で地域社会から孤立してしまい、孤独死やゴミ屋敷化等の多くの問題が発生している事を鑑み、いかに地域で見守りや支援をしていくか、自分自身が今何ができるのかを考える事をテーマとして、数千を超える遺品整理・福祉整理の現場を体験した経験を生かして講演活動を行っている石見良教氏に講師をお願いすることにした。

参加者募集当初は申込みがなかなか増えなかったため、会場である中央公民館を中心に利用者に対する広報活動を積極的に行なったところ、最終的に82名の申込みがあった。

やはり年代的にテーマに関心の高いと思われる60代以上が9割を占めていたが、20～30代の参加も見られ、幅広い年代層の参加が得られた。

数多くの遺品整理・福祉整理の現場を体験した講師だからこそ話せる孤立死・孤独死等のリアルな実態を示すことにより、地域で複数の部署が連携して支援していくことの大切さや、自分自身が地域社会に対して担っていくべき役割について、考えさせられる内容であった。

アンケート集計結果からも見られるが、参加者は自分自身が高齢であったり、身近に高齢者がいる方が多く、他人事ではなく自分自身の問題としてとらえ、今後何ができるかを考える貴重な機会となったようだった。

\*\*\*\*\*

## オータムコンサート

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 地域の文化芸術振興のため、本物のヴァイオリンとフルートの演奏に触れる機会を設ける。
- 期 間 平成30年9月29日（土）
- 時 間 午後2時～3時20分（1.3時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・80人
- 参加者 71人
- 講師 nu-classics ヴァイオリン 大塚野乃子 フルート 市山 ゆう
- 事業内容 ヴァイオリンとフルートによる、クラシックや日本の名曲の演奏
- ま と め

雨天にもかかわらず、乳幼児から80代以上の方まで、幅広い年代層の参加を得られた。クラシックの名曲や、よく知られている昭和の名曲、日本の童謡等、様々なジャンルの曲を、近隣在住のプロの音楽家に美しい音色で演奏していただいた。

季節を感じられる「里の秋」や「家路」などは、参加者も一緒に歌えることができ、会場が盛り上がっていた。フルートとヴァイオリンの息のあった演奏は大変好評だった。

ただし、ロビーを会場にすると気軽に参加できる反面、人の出入りの音がする等のデメリットがあるので、楽器によっては会場を考慮する必要があると思われる。

遠方の音楽ホールに行けない小さい子どもと一緒にの方や高齢の方からは、気軽に来られる場所でプロの演奏を聞いて良かったという意見が多く聞かれたので、今後も音楽を身近に楽しめる講座を企画していきたい。



\*\*\*\*\*

# ロビーコンサート

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 昭和60年11月1日の西新コミセンの開館記念日にあわせてサークルが中心となってロビーで演奏し、一般の方達に気軽に音楽を楽しんでもらう。
- 期 間 平成30年11月10日(土)
- 時 間 午後1時30分～4時(計2.5時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・80人
- 参加者 92人
- 出演団体 三絃の集い、笛の会、わらべ会、大正琴琴木会、ひまわりの会  
ゲスト:なんくるないさあず

## ○ プログラム

	団体名	演奏曲目
1	三絃の集い	秋田船方節、米節 秋田米とぎ、北海盆唄、たいこの合唱
2	笛の会	もみじ、里の秋、遠き山に日は落ちて、古城、ふるさと
3	わらべ会	雨ニモ負ケズ、北上夜曲、名槍黒田節
4	大正琴琴木会	無法松の一生、真夜中のギター、また逢う日まで ＜邦楽＞野崎村(清元抜粋)
5	ひまわりの会	紅葉、レーヴ、アンフィニ～無限な夢～ 365日の紙飛行機
6	なんくるないさあず	安里屋ゆんた、十九の春、ハイサイおじさん、おジイ自慢のオリオンビール、三線の花、島人ぬ宝、島唄、涙そうそう

## ○ま と め

ロビーコンサートは今年で8回目を迎えた。今年和の音楽サークルに出演をお願いした。例年より多くのサークルさんにご参加いただけたので、華やかなロビーコンサートになった。各サークルさんは、日頃の活動の成果を存分に発揮して、素晴らしい演奏および合唱を披露してくれた。今年参加団体も多く、準備の関係で間に10分の休憩を入れ、二部に分けた。ゲストには「生涯学習ボランティアバンク」に登録している”なんくるないさあず”さんをお招きした。民族衣装に身をまとい、三線、ギター、ピアノ、パーカッション、ボーカルで楽しく沖縄音楽を奏でていただき、大盛況のうちに幕を閉じることができた。

\*\*\*\*\*

## 「年の輪学級」公開講座 年の輪寄席

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 「年の輪学級」で評判の良い、「落語」をより多くの方に受講してもらい、「笑い」から健康を得る。
- 期 間 平成30年11月29日（木）
- 時 間 午後1時30分～3時30分（計2時間）
- 対象・定員 年の輪学級参加者と市内在住又は在勤の方 30人
- 参加者 58人
- 講師 三遊亭圓王、三遊亭王宮、三遊亭圓塾、三遊亭王笑、三遊亭広花
- 事業内容 真打 三遊亭圓王師匠他、社会人落語家「三遊会」による寄席
- ま と め

毎年「年の輪学級」の公開講座として実施している真打 三遊亭圓王師匠と三遊会の皆さんによる古典落語を聞く寄席を今年度も実施した。

「年の輪学級参加者」とは別に参加者を募集したが、今年度も定員満了となり好評だった。

それぞれ個性的な古典落語を熟演していただいたため、参加者からは「とても楽しい時間でした。」「来年も楽しみにしています。」等の感想が多く寄せられていた。

\*\*\*\*\*

## 人権研修会

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 公民館利用団体代表者を対象に人権について学習する。
- 期 間 平成30年12月1日（土）
- 時 間 午後1時30分～2時（計 0.5時間）
- 対 象 西堀・新堀コミュニティセンター利用団体代表
- 参 加 者 37人
- 事 業 内 容 DVD鑑賞 「わっかカフェへようこそ」
- ま と め

利用者懇談会に合わせて研修会を開催した。

インターネットの人権侵害、外国人や高齢者の人権をテーマにした「わっかカフェへようこそ」というDVDを鑑賞した。

地域で様々な人が幸せに暮らしていくためには、他者の人権を尊重し、心の交流を行っていくのが重要であると考えさせられる内容であった。

\*\*\*\*\*

## 午後の音楽会 ～ハワイアンコンサート～

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 午後のひとときを、幅広い人気であるハワイアンの生演奏とフラダンスで楽しんでもらう。
- 期 間 平成31年3月17日（日）
- 時 間 午後1時30分～3時（計1.5時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・80人
- 参加者 78人
- 講師 ハワイアンミュージック：ハワイアンバンド”LUANA”  
フラダンス：立教大学フラダンスサークル”Na pua”
- 事業内容 ウクレレ、ギター、ベース、パーカッション、スチールギターにあわせてメインボーカルがハワイアンメドレーを歌う。  
数曲をフラダンスとコラボレートする。

### ○ ま と め

今年の「午後の音楽会」はハワイアンにした。

ライブやイベントで活躍しているハワイアンバンドの”LUANA”と立教大学新座キャンパスのフラダンスサークル”Na pua”の皆さんに出演を依頼し、ハワイアンソングとフラダンスのコラボレーションをお楽しみいただいた。

受付開始からたくさんのお申し込みをいただき、ハワイアンの人気の高さを感じた。

メインボーカリストの素晴らしく澄んだ歌声と軽快で心地よい演奏に会場は一気にハワイムードに包まれた。全曲の半分をフラダンスとコラボレーションした。

コンサートもたけなわ、お馴染みの曲の振付を教わりながら、会場の皆さんも一緒に歌って踊って大いに盛り上がった。

アンケートからも「とても楽しかった」「素晴らしい歌声と演奏に感動した」「フラダンスとのコラボレーションがとても素敵でした」と大変好評をいただいた。

午後のひととき、ハワイを満喫していただいた。



\*\*\*\*\*

## みるく広場

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 0歳児を対象に、子育てのヒントを得たり、親子の仲間作りをめざし、地域の子育てを考える。
- 期 間 平成30年5月16日～平成31年3月20日の第3水曜日  
(計10回)
- 時 間 午前10時～11時30分(計15時間)
- 対 象 市内在住の生後1ヶ月位からハイハイまでの乳幼児と保護者  
20組
- 参 加 者 32組(延べ参加者65組 130人)
- 講 師 NPO法人新座子育てネットワーク
- 事業内容

回	月 日	人数	内容
1	5月16日(水)	8組	*親子遊び(①抱っこして②「となりのトトロ」にあわせて行進③手遊び「ららら・ぞうきん」「いっぽんばし」) *自己紹介 *グループに分かれてフリートーキング *絵本の読みきかせ
2	6月20日(水)	3組	
3	7月18日(水)	8組	
4	9月19日(水)	5組	
5	10月17日(水)	4組	
6	11月21日(水)	6組	
7	12月19日(水)	9組	
8	1月16日(水)	7組	
9	2月20日(水)	10組	
10	3月20日(水)	5組	

### ○ ま と め

みるく広場も年々参加者の減少がみられる。働くお母さんが増え、早い仕事復帰が一つの要因になっていると思われる。ただ、遠くからの参加者も多く、「みるく広場」の必要性も感じる。これからも、出会いの場、仲間作りの場、情報交換の場としての役割を担っていきたい。

\*\*\*\*\*

## ふれあいサロン～わらべうたであそぼう～

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 季節のわらべうたや、手遊び、絵本などを親子で楽しみ、親子のふれあいや子ども達の情緒を育む機会とする。
- 期間 原則第1火曜日  
平成30年4月3日～平成31年3月5日（計10回）
- 時間 午前11時～11時40分（計6.6時間）
- 対象 市内在住の乳幼児と保護者
- 参加者 延べ参加者 250人
- 講師 おはなしカスタネット
- 事業内容



回	月 日	人数	内 容
1	4月3日（火）	17人	季節のわらべうた、手遊び、絵本の読み聞かせ、手袋人形、パネルシアター等
2	5月1日（火）	22人	
3	6月5日（火）	25人	
4	7月3日（火）	26人	
5	9月4日（火）	18人	
6	10月2日（火）	24人	
7	11月6日（火）	26人	
8	12月4日（火）	27人	
9	2月5日（火）	36人	
10	3月5日（火）	29人	

### ○ ま と め

最近では童歌を知らない子ども達が増えている現状を憂慮し、日本や世界の童歌の良さを知ってもらいながら、乳幼児と保護者が地域交流をする場として、地域の社会教育団体「おはなしカスタネット」と連携して今年度から開催した。講師の「おはなしカスタネット」の皆さんは、わらべうた、手遊びや絵本の読み聞かせ等、バラエティに富んだ内容を取り入れて乳幼児でも飽きさせない工夫をしてくださった。また、毎回リサイクル材料を使った手作りおもちゃをプレゼントしてくれたので、子ども達はその場ですぐ遊んで喜んでいった。また、乳幼児向けの絵本の紹介もしてくださったので、終了時に館内の図書室で早速借りて帰る保護者もいて、家庭での絵本の読み聞かせ普及にも繋がったようだ。予約不要の当日参加にし、ベビーカーでも入りやすいように1階の部屋で実施したので、気軽に参加することができ、回を重ねるごとにリピーターが多くなっていった。保護者からは「楽しい」、「また来たい」という声が多く聞かれた。来年度も引き続き、開催することとなった。

\*\*\*\*\*

## ふれあいサロン ～折り紙で楽しく作る七夕飾り～

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 自由に地域交流する場を設けることを目的とした「ふれあいサロン」で、地域の社会教育団体と連携し、子どもから大人まで楽しめる折り紙で七夕飾りを作り、伝統行事に親しむ。
- 期 間 平成30年6月23日（土）
- 時 間 午前10時～11時30分（1.5時間）
- 対 象 市内在住又は在勤の方
- 参加者 参加者 24人
- 講師 おり紙の会
- 事業内容 折り紙で七夕飾りを作り、笹に飾る。

### ○ ま と め

当館で活躍している社会教育団体「おり紙の会」の皆さんに講師をお願いしたところ、講師の本多秀子先生及びメンバー5名の方が各テーブルにつき、丁寧に指導してくださった。当日参加としたが、参加者はほとんどが小学生と幼児とその保護者だった。

子ども達は楽しそうにオリジナリティ溢れる織り姫と彦星等の七夕飾りを作り上げていた。

同じテーブルの参加者同士で作り方を教えあう様子も見られ、地域の交流の場として成果があったと思われる。

最後に全員に笹をプレゼントしたが、子ども達は早速飾りつけて持ち帰っていた。

今後も地域の社会教育団体等と連携し、伝統行事に親しみながら地域の方が楽しく交流できる場を設けていきたい。



\*\*\*\*\*

## ふれあいサロン ～囲碁・将棋を楽しむ会～

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 自由に地域交流をする場を設けることを目的とした「ふれあいサロン」で、気軽に囲碁・将棋を楽しめる機会を設ける。
- 期 間 原則第2土曜日※11月のみ第3土曜日  
平成30年9月8日～平成31年3月9日 (計7回)
- 時 間 午後1時～3時(計14時間)
- 対 象 市内在住又は在勤の方
- 参 加 者 35人 延べ参加者 77人
- 講 師 ボランティア指導員
- 事業内容 囲碁・将棋の自由対局、初心者へのルール説明、指導

### ○ ま と め

ここ数年使用されていなかった館の備品の囲碁・将棋盤及び駒を活用し、囲碁・将棋の普及、地域交流、世代間交流を目的として今年度から開催した。

開催にあたって、市内公共施設にポスター・チラシを配布し、また地域のサークルに声をかける等して、初心者が参加した際に囲碁・将棋の指導をしてもらうボランティア指導員の募集を行った。なかなか応募がなく開催が危ぶまれたが、近隣の方の紹介等を得て、9月から開催できることとなった。

当日参加で開催したところ、毎回小学生未満の子どもから高齢の方まで幅広い年代の方の参加があった。

初めての方には、ボランティアの指導員の皆さんが丁寧に教えてくれたので、大人は継続して参加してくれる方も複数いたが、小学生は1回で終わってしまう事が多かった。どうすれば継続参加してくれるかが今後の課題となっている。

また、成人の方は経験年数も様々なため、対戦相手を探すのが難しいこととも検討事項となっている。

参加者の中から継続を希望する声があり、来年度も実施することとなった。

\*\*\*\*\*

## ふれあいサロン ～はじめてのヨガ体験～

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 はじめての方でも無理なくリラックスしてできるヨガを体験することにより、健康増進と地域交流を図る。
- 期 間 平成31年3月22日（金）
- 時 間 午後1時30分～2時30分（計1時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 20人
- 参加者 20人
- 講師 ヨガインストラクター 青木 かなこ
- 事業内容 ヨガの概念、呼吸法、簡単なポーズ等
- ま と め

地域交流の場として開催しているふれあいサロンで、地域住民から要望の高かった初心者対象のヨガ体験を行った。参加者は30代～80代と幅広く、広い世代がヨガに関心を持っていることが伺えた。

初心者対象だったので、まずヨガの考え方や呼吸法等の説明を講師からお聞きし、実際に簡単なポーズを行った。日常生活の慌ただしさを忘れるゆったりとした時間を持ったことで、「気分がすっきりした」「体が軽くなった」という感想が聞かれた。継続学習希望者が複数いたので、サークルとして活動することとなった。



\*\*\*\*\*

## ビームライフル体験講座

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 地域の方に東京2020オリンピック・パラリンピックについて理解を深めてもらうことを目的として、資格や免許が必要でなく誰でも楽しめるスポーツであるビームライフルを体験することにより、新座市が会場となっている射撃競技について学ぶ。
- 期 間 平成31年2月17日（日）
- 時 間 午前10時30分～正午（計1.5時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 18人
- 参加者 17人
- 講師 埼玉県ライフル射撃協会指導員
- 事業内容 射撃種目について説明、ビームライフル体験

※協力 新座市オリンピック・パラリンピック推進室

### ○ ま と め

東京2020オリンピック・パラリンピックへの関心が高いためか、小学3年生からシニアまで幅広い参加が得られ、申込はすぐに定員に達した。

講座は2班交代制にし、講義と射撃体験に分かれて行った。

講師の埼玉県ライフル射撃協会指導員の皆さんからライフルの構え方や、ターゲットの狙い方などを丁寧に教えていただき、参加者は高得点を狙って白熱し、会場は大いに盛り上がった。

表彰式では上位得点者が表彰され、ライフル射撃協会から東京2020大会のピンバッジ等が授与された。

参加者からは、「貴重な体験ができて良かった」「射撃が身近に感じ、興味をもった」「難しかったがとても楽しかった」などの感想が寄せられ、それぞれにオリンピック・パラリンピックを肌で感じる事ができたのではないかと思う。

今後もさまざまな形で競技の楽しさを知ってもらい、東京オリンピック・パラリンピックをみんなで盛り上げていきたい。

※ビームライフル射撃：ライフル射撃競技の一つで、光線銃を使用。引き金を引くと発光して、その光を標的のセンサーが反応して得点を出すスポーツ。

\*\*\*\*\*

## シニア向け 初心者のためのタブレット講座

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 シニア向けに、インターネット社会で、コミュニケーションを図るためのきっかけとして、タブレットを持っていない人を対象として、タブレットの活用方法を学ぶ。
- 期 間 平成30年5月31日（木）
- 時 間 午後1時30分～3時30分（計2時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の60才以上の方 20人
- 参加者 20人
- 講師 KDDI（株）認定講師
- 事業内容 基本操作、インターネット活用、カメラの使用方法、アプリの紹介、安心・安全に使うためのポイント
- ま と め

KDDI（株）社会貢献事業「KDDIスマホ・ケータイ安全教室」から、講師を派遣及びタブレットを貸出してもらい、実際に操作を体験しながら学んだ。

スマホやタブレットの講座は毎年実施しているが、人気があり、今回も早々に定員満了となり、その後も問い合わせが続いた。

受講者の年代は60代後半から70代が多く、現在のシニア世代のIT関係に対する関心の高さが伺えた。

携帯やスマホ、パソコンはすでに使用している方が多かったが、タブレットは初めて触れる方が多く、大きな画面で手軽にインターネットやアプリを使えることを知り、「とても便利だ」という声が上がっていた。

また、詐欺等のトラブルの危険性、安全に使用方法についての説明もあり、受講者は熱心に聞きいていた。

終了後は「また開催してほしい」という声が多く聞かれた。

しかし、充分理解できない方もいたので、今後定員数を少なくするべきか検討を要すると思われた。

\*\*\*\*\*

## シニア向け やさしい健康体操で体カアップ

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 60才以上の方を対象に、誰でもできるやさしい健康体操を行なうことにより、体カアップ及び健康維持を図るとともに、地域参加を促進する。
- 期 間 平成30年6月7日・14日の木曜日（計2回）
- 時 間 午前10時～11時30分（計3時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 30人
- 参加者 25人 参加延べ人数 46人
- 講師 運動指導員 泉 実千枝
- 事業内容 椅子を使った健康体操、やさしいストレッチ、脳トレ、タオル体操、リズム体操
- ま と め

当館で活動している健康体操サークルの講師に指導を依頼し、60才以上の方を対象に体カアップ、健康維持、地域参加の促進を目的として実施した。

当日は講師が指導を行っている健康体操サークル・クローバーのメンバーがアシスタントをつとめてくれ、高齢の方でもできる椅子に座ってのストレッチ、タオル体操、音楽に合わせた簡単なリズム体操等を行った。講師が親しみやすく丁寧に指導してくれたので、参加者は楽しい雰囲気の中、自分のできる範囲で無理なく参加していた。

継続学習希望の対応として、講師が指導している当館の健康体操サークルを紹介したところ、加入を希望・検討する方が数名いた。

「また開催してほしい」という声も多く、シニアの地域参加につながる内容の事業を今後も実施していきたい。

\*\*\*\*\*

## 年の輪学級 2018

\*\*\*\*\*

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 熟年時代を迎えたみなさんが、地域交流によって、人生をさらに充実させるための場を設ける。
- 期間 平成30年11月1日～12月6日までの毎週木曜日  
(計5回) ※公開講座「年の輪寄席」は22頁に掲載
- 時間 午後1時30分～3時30分(計15時間)  
(館外学習は7.5時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の60歳以上の方 40人
- 参加費 館外学習は実費負担
- 参加者 41人 参加延べ人数 157人
- 講座内容

回	月 日	内 容	講 師
1	11月 1日(木)	古地図でたどる下町と老舗 ～日本橋・上野・浅草～	立教大学兼任講師 安原 眞琴
2	11月 8日(木)	オカリナコンサート& みんなで歌いましょう♪	小さな音楽会 宮川裕子・村田静代
3	11月15日(木)	笑って!楽しい!健康体操	健康運動指導士 高橋 恵子
4	11月22日(木)	【館外学習】江戸文化の生きる町 浅草歴史散歩「池波正太郎コース」 又は「浅草寺コース」	台東区観光ボランティア ガイド
5	12月 6日(木)	楽々かたづく 整理収納のポイント	NPO法人日本ハウスクリーニング 協会認定 整理収納清掃(3S) コーディネーター1級 横谷 和沙

### ○ ま と め

昨年度は館外学習以外が定員に満たなかったもので、今年度は早期にチラシの配布等を行ったところ、定員を上回る申込みがあった。毎年、健康作りや生きがい作り、地域ネットワークの拡充を目的としているが、今年度は加えて地域ボランティアの活動推進や受講者参加型事業の実施にも重点を置いたプログラム作りを心がけた。新規参加者も多く、「はじめて年の輪学級に参加したが、これからも参加したい」という声も聞かれた。